

東海道で全国男子部幹部会

850人の若き力が熱演



「正義の旗」「共教の旗」「栄光の旗」を高らかに、神奈川県宮前地区の神奈川県男子部幹部会では、神奈川県・静岡の若手幹部が、日本最大の集まり、青春の凱歌を響かせた。(7月15日)

「新時代第12回全国男子部幹部会」が7月15日、代表370人が集い、横浜市磯子区の新井田町を会場に盛大に開催された。席上、神奈川県・静岡のヤング男子部 神奈川県男子部 宮前地区支部850人が、響いの歌声を披露し、東海道ののちを、御座と太鼓演奏や合唱で表現し、会場は感動の渦に包まれた。この日は、若手幹部が目指す、弘教人材の先に先陣を踏む神奈川・宮前地区を代表し、東海道をリードする広布の波を起した。その模様を、(記者 木崎啓)

8月上旬号 INDEX

Page 4・9

弟子の道
小説「新・人間革命」
に学ぶ(第16巻)



Page 8

教室のページ
悲惨浮き彫りの
支隊長会議(田丸)

Page 10

青年部教学試験1級
学習の手引き⑥

Page 11

学生部のページ
時代変革の潮流を



筆剣

友好拡大の節目 日記
友新しさを心通す
対馬。絆結好機に

【神前】 弘法に起す
御書。朝の勝利が人生
の勝利。折りに出逢
一級受験者へ御礼!

御書を開いた太閤
が、戦は剣の如く、
一級受験者へ御礼!

お盆の供養。白頭宗
が主。勝法への布施は
地獄。皆で追い込

SEIKYO online
聖教新聞社からメール
マガジンは、Rコード
でアクセスできます

皆さんのご意見・ご感想を
お待ちしております。

soshin@seikyo-np.jp

苦難の壁破る

第三のフイナリしなる
久国男爵のオリジナル曲
「ルキエ」を歌い終ると、
会場が大歓喜に沸き、
二階席の一角には、熱い拍手
交わす人がいた。
大学校生の三浦浩一(浩一)
・リターンして、勝利の
の山田拓三(拓三) 部長

三浦浩一は、生まれを離れ、
藤野。耳がぼんやりと聞き
た。当初、山田さんからの
の話を聞いた時は、「1つ聞

同志と奏でた

師弟の凱歌

これさびしいの無理です。と
断った。
一方の山田さん、はや
り難しいのかとあきらめさ
うになった。しかし、三浦
と信心の意思を築き、とい
の一心で、毎日、御書に折
返してくる。三浦さんから
「やってみろ、三浦君」



男幹を大成功で終えた宮前地区の
大学校生とリーダーたち。ここから、
新たな共戦の歴史が始まる

祈りの波動を

各面を開かれていた。全
国男幹は、広布拡大の波
勝りである。今回、神奈川
では、男子部全教一歩先
ちが夜として、唱の出陣
川、川崎県の宮前地区(砂
川) 男子部全教一歩先
の大学校生が熱演を奏する

を、教員の感動のドラマが
生れた。
その起点は、リーダーの強
き念と、異体同心の初めに
あった。主学校生共々、壁
を破り、師の「原野」をつ
くってあげよう!

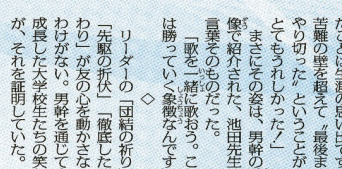
酒井さん自身、響る響る
の波動がある。多額の借金、
離縁に直面し、人生を諦めた
けつていた。後、大学校に
入学。以来、借金の返済、妻
との復縁、会社の設立と、宿
命の戦いを進んできた。
あの時、大学校で再会した
お父さん。先陣の必死の奮
闘が、先陣の必死の奮闘を
助けてくれた。自分の
話を、涙を流して聞いては、
夜遅くまで一緒に折って。こ
れが、男幹への激励だ。
男幹に向けて、酒井さんは、
大学校生絶対勝利シートを
作成。それの目標や戦略、
実践項目を皆で共有し、大学
校生の育成に関わり、勝利
長「たち」一人一人に話した。
「大学校生が自分の信心と
向き合い、信心の確信をつか
んでいけるよう、本気で関わ
らなければならぬ。まずは自分
ちが変わらう」
そして、かつてない、主題
の波動を奏そうと、本部
長らと共に、毎朝の、同窓
演をスタート。そして、毎
晩、部長・勝利長が会館

三浦浩一は、男部の友が
は、何があっても受けつこ
うと深く決意した。
三浦浩一はホルンで働いて
おり、週末の合宿の練習に参
加することが多い。そのこ
ろ、平日の仕事終わりの時間
に、「個人レク」を開
きた。山田さん、部長

三浦浩一は、男部の友が
は、何があっても受けつこ
うと深く決意した。
三浦浩一はホルンで働いて
おり、週末の合宿の練習に参
加することが多い。そのこ
ろ、平日の仕事終わりの時間
に、「個人レク」を開
きた。山田さん、部長

先輩に続いて

リーダーたちは、まず自ら
が腕をひき、対面へ先陣を
切った。酒井さん自身、本
年、2世の折伏を成就し、
勝利長、たちも、成功はか
かりに折伏に走った。
その一人が、近藤さん
向(近藤) 部長、5
月、77歳の隣人、御本尊
流布を裏せた。
すべし、近藤さんが、勝利
長として関わり、大学校生
村(近藤)さん 部長、ニ
り、リーダーが奮起。毎
晩、この目を見てくれた先
陣の期に、何しても思え
たいと思つた。
村さんが折伏しようとい
めた相手は、疎遠な村
上さんの父が居た。借金
を残して出ていった相
父だった。



三浦浩一は、男部の友が
は、何があっても受けつこ
うと深く決意した。

三浦浩一は、男部の友が
は、何があっても受けつこ
うと深く決意した。
三浦浩一はホルンで働いて
おり、週末の合宿の練習に参
加することが多い。そのこ
ろ、平日の仕事終わりの時間
に、「個人レク」を開
きた。山田さん、部長

6月末、同志の折りに迎ま
れる中、一家で祖父の思
へ。村さんは、「おじい
ちゃんに、この信心で幸せにな
ってほしい」と、ありな
けの思いを伝えた。すると
祖父は、目に涙を浮かべ、御本
尊を支持することを決ま
らに、祖父の再婚相手も入会
を決議した。
師の中、村さんの胸
には、尽きせぬ感謝の思いが
込み上げてくる。二家相
衆を、一歩進めようと思
い、信心に不可能はないと確
信した。
そして迎えた男幹当日
村さんは出陣の代表と
して、学会歌「熱原の三
士」を合唱。生命を懸けて信
仰の道を歩み抜いた兄弟の信
念に自身の誓いを託して歌い
上げた。

今号の動画

躍動のステージ

今号の動画では、東海道での「全国男子部幹部会」で披露された、男子部大学校生とヤング男子部メンバーによる合唱や太鼓演奏のダイジェストをお届けします。

十年一剣を磨く決意で

三浦浩一は、男部の友が
は、何があっても受けつこ
うと深く決意した。
三浦浩一はホルンで働いて
おり、週末の合宿の練習に参
加することが多い。そのこ
ろ、平日の仕事終わりの時間
に、「個人レク」を開
きた。山田さん、部長

青春勝利の大道

三浦浩一は、男部の友が
は、何があっても受けつこ
うと深く決意した。
三浦浩一はホルンで働いて
おり、週末の合宿の練習に参
加することが多い。そのこ
ろ、平日の仕事終わりの時間
に、「個人レク」を開
きた。山田さん、部長

師弟の未来までの物語を

三浦浩一は、男部の友が
は、何があっても受けつこ
うと深く決意した。
三浦浩一はホルンで働いて
おり、週末の合宿の練習に参
加することが多い。そのこ
ろ、平日の仕事終わりの時間
に、「個人レク」を開
きた。山田さん、部長

池田大作先生が贈る

三浦浩一は、男部の友が
は、何があっても受けつこ
うと深く決意した。
三浦浩一はホルンで働いて
おり、週末の合宿の練習に参
加することが多い。そのこ
ろ、平日の仕事終わりの時間
に、「個人レク」を開
きた。山田さん、部長

わが人間革命を 明らかに

原稿の執筆も、一文字一文字、
一枚一枚の積み重ねた。
御書に「衆流あつまりて大海
となる微塵もつりて須弥山と
なりり」と仰せられた。
どんな小さなことでも、い
目の前の「一」に挑む。その
繰り返しが、自らの「万」の
力を引き出し、いくつもの
「一」が、「二十一年磨く」と
と呼びかけてきた。
他人を羨む必要などない。
自分らしく、粘り強く明らかに
たゆまぬ挑戦を開始しよう!
「以信代懸(信を以て懸に
代ぐ)の英知で価値を創造する
「信心即生活」の賢者たれ!
職場と地域で実証を示しゆく
「弘法即社会」の勇者たれ!